

155

Conductor

Kahchun Wong

指揮／カーチュン・ウォン



カーチュン・ウォンが
初めて挑む「悲劇的」

マーラー：交響曲 第6番 イ短調「悲劇的」

Gustav Mahler: Symphony No.6 in A minor, "Tragic"

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

管弦楽／兵庫芸術文化センター管弦楽団

© Ayane Sato

カーチュン・ウォン
マーラー 6番「悲劇的」



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第155回定期演奏会

2024

11/8・9・10

開演 3:00PM
(開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロsg/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
A5,000円 B4,000円 C2,500円 D1,000円 (全席指定/税込)

ご予約
お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM
月曜休 ※祝日の場合翌日

芸術文化センター会員先行予約受付開始 6/21(金)

一般発売

インターネット予約 ■芸術文化センター <https://www.gcenter-hyogo.jp> ■イープラス <https://eplus.jp>
■チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ■ローソンチケット <https://l-tike.com>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター
[6/25(火)より、残席がある場合のみ]

6/23(日)

※ブレイガイドでのお取り扱いについては各ブレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◎主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター



文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)
独立行政法人日本芸術文化振興会

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第155回定期演奏会

世界各地のオーケストラに招かれ、
PACと共演を重ねてきたカーチュン・ウォンが、

今シーズンは、マーラーの交響曲第6番「悲劇的」のタクトを執ります。

マーラーの演奏に定評があるマエストロ。今回初めて本作品に挑むと話します。

第6番を作曲した1903年から1904年、マーラーは、ウィーン宮廷歌劇場の芸術監督を務め、
私生活では次女が誕生するなど、人生の中で最も充実していた時期でした。

第2番から第4番には声楽を取り入れ、第5番ではオーケストラのみ、

第6番では多彩な楽器を使用した大編成の作品を書き上げました。

カウベルが効果的に用いられる第1・第3楽章、「幼い子どもがよちよち歩くようなリズム」が挟まれる第2楽章、

第4楽章の衝撃的なハンマーなど、印象的な仕掛けが随所に盛り込まれる一方、

「悲劇的」という副題が示すように破滅的なラストを迎えます。

限界まで拡張されたオーケストラで描く悲劇の物語を、カーチュン・ウォンとPACがどう表現するのか。

前シーズンの「第5番」に引き続き、どうぞご期待ください。



指揮 **カーチュン・ウォン** Kahchun Wong, Conductor

日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2024年9月より英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団《首席指揮者》兼《アーティスティック・アドバイザー》就任。シンガポール出身のカーチュン・ウォンは2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、その名を世界に知られることとなる。2022年8月までニュルンベルク交響楽団首席指揮者を務め、これまでに、ニューヨーク・フィルハーモニック、ロサンゼルス・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団を含む国内外の主要楽団との共演も果たす。2016/2017年にロサンゼルス・フィルハーモニック ドウダメル・フェローシップ・プログラムを拝命。また、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてオーケストラ/オペラ指揮の音楽修士号を取得。2019年、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。2021年12月の日本フィルハーモニー交響楽団定期公演で演奏されたマーラー交響曲第5番のライブ録音CDが日本コロムビアよりリリースされている。PACとは2019年の第119回定期演奏会以降、共演を重ねている。

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。

[http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)



PAC公式SNS



@HPACorchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

